

2025年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(医療事務・ドクターズクラスコース)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	卒業研究Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (6) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期	後期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	中川 朱希子					
実務経験とその関連資格	【実務経験】 医療法人春秋会西大阪病院にて、医療事務全般業務(受付・会計・レセプトコンピュータ入力・診療報酬請求明細書点検)その後大阪保健福祉専門学校にて専任教員にて接遇マナー、実習事前指導、介護保険請求、医事CP関係等多くの科目を担当する 【資格】 医療秘書技能検定2級、医事コンピュータ検定2級、訪問介護員(ホームヘルパー2級)					
《授業科目における学習内容》 1～2年生で学んだ知識、技術を基盤として、医学・福祉領域の研究に参加する。研究成果は卒論発表会で発表し、卒業論文として纏める。研究をすることが医療職に必要なことを説明することが出来る。						
《成績評価の方法と基準》 研究内容 50% 参加度 20% 論文 30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 インターネット、各種論文検索など						
《授業外における学習方法》 インターネット、各種論文検索など						
《履修に当たっての留意点》 自ら考える能力を育てることが重要なことと考えていますので、研究は本人の自主性がないと進みません。しかし、意欲的に取り組めばどんどん進みますし、そのような学生には積極的に協力して一緒に研究していきます。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	研究疑問を立て、研究を進める価値があるかを検討する		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	研究とは何か				
第2回	授業を通じての到達目標	研究の種類と論文構成を理解する		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	キーワードの抽出、グループの仮作成				
第3回	授業を通じての到達目標	グループワーク:疑問点の文章化		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	それぞれの研究デザインの実際の応用について				
第4回	授業を通じての到達目標	計画書の作成		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	卒業研究計画書の説明と記入方法				
第5回	授業を通じての到達目標	研究方法についての理解		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	各研究法のチェックリストの配布と説明				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	アンケートの作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	実験及びアンケート実施の演習		
第 7 回	授業を通じての到達目標	統計処理の方法の理解	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	統計処理について(有意差、統計処理について)		
第 8 回	授業を通じての到達目標	統計処理の方法の理解	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	統計処理、検定方法について(各班指導)		
第 9 回	授業を通じての到達目標	統計処理の方法の理解	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	統計処理、検定方法について(各班指導)		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	統計処理の方法の理解	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	グラフ、表のまとめ方(有意差検定の表記等)		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	統計処理の方法の理解	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	グラフ、表のまとめ方(有意差検定の表記等)		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	統計結果からの考察	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	結果、考察の指導		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	統計結果からの考察	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	結果、考察の指導		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	考察からの問題点の抽出	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	結果、考察の指導		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	考察からの問題点の抽出	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	結果、考察の指導		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(医療事務・ドクターズクラスコース)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	卒業研究Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (6) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期	後期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	中川 朱希子					
実務経験とその関連資格	【実務経験】 医療法人春秋会西大阪病院にて、医療事務全般業務(受付・会計・レセプトコンピュータ入力・診療報酬請求明細書点検)その後大阪保健福祉専門学校にて専任教員にて接遇マナー、実習事前指導、介護保険請求、医事CP関係等多くの科目を担当する 【資格】 医療秘書技能検定2級、医事コンピュータ検定2級、訪問介護員(ホームヘルパー2級)					
《授業科目における学習内容》 1～2年生で学んだ知識、技術を基盤として、医学・福祉領域の研究に参加する。研究成果は卒論発表会で発表し、卒業論文として纏める。研究をすることが医療職に必要なことを説明することが出来る。						
《成績評価の方法と基準》 研究内容 50% 参加度 20% 論文 30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 インターネット、各種論文検索など						
《授業外における学習方法》 インターネット、各種論文検索など						
《履修に当たっての留意点》 自ら考える能力を育てることが重要なことと考えていますので、研究は本人の自主性がないと進みません。しかし、意欲的に取り組めばどんどん進みますし、そのような学生には積極的に協力して一緒に研究していきます。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	授業を通じての到達目標	考察の最終確認		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	結果、考察の指導				
第17回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導				
第18回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導				
第19回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導				
第20回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 2 1 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導		
第 2 2 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導		
第 2 3 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導		
第 2 4 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導		
第 2 5 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	添削、校正指導		
第 2 6 回	授業を通じての到達目標	パワーポイントの作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	中間発表準備		
第 2 7 回	授業を通じての到達目標	パワーポイントの作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	中間発表準備		
第 2 8 回	授業を通じての到達目標	パワーポイントの作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	中間発表準備		
第 2 9 回	授業を通じての到達目標	パワーポイントの作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	中間発表準備		
第 3 0 回	授業を通じての到達目標	パワーポイントの作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	中間発表準備		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(医療事務・ドクターズクラスコース)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	卒業研究Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (6) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期	後期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	中川 朱希子					
実務経験と その関連資格	【実務経験】 医療法人春秋会西大阪病院にて、医療事務全般業務(受付・会計・レセプトコンピュータ入力・診療報酬請求明細書点検)その後大阪保健福祉専門学校にて専任教員にて接遇マナー、実習事前指導、介護保険請求、医事CP関係等多くの科目を担当する 【資格】 医療秘書技能検定2級、医事コンピュータ検定2級、訪問介護員(ホームヘルパー2級)					
《授業科目における学習内容》 1～2年生で学んだ知識、技術を基盤として、医学・福祉領域の研究に参加する。研究成果は卒論発表会で発表し、卒業論文として纏める。研究をすることが医療職に必要なことを説明することが出来る。						
《成績評価の方法と基準》 研究内容 50% 参加度 20% 論文 30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 インターネット、各種論文検索など						
《授業外における学習方法》 インターネット、各種論文検索など						
《履修に当たっての留意点》 自ら考える能力を育てることが重要なことと考えていますので、研究は本人の自主性がないと進みません。しかし、意欲的に取り組めばどんどん進みますし、そのような学生には積極的に協力して一緒に研究していきます。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第 3 1 回	授業を通じての到達目標			特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	中間発表				
第 3 2 回	授業を通じての到達目標	違う視点からの考察		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	質疑に対する再調査				
第 3 3 回	授業を通じての到達目標	違う視点からの考察		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	質疑に対する再調査				
第 3 4 回	授業を通じての到達目標	違う視点からの考察		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	質疑に対する再調査				
第 3 5 回	授業を通じての到達目標	資料・文献等の確認		特になし	特になし	
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 3 6 回	授業を通じての到達目標	資料・文献等の確認	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 3 7 回	授業を通じての到達目標	統計の有意差の確認	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 3 8 回	授業を通じての到達目標	統計の有意差の確認	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 3 9 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 4 0 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 4 1 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 4 2 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 4 3 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 4 4 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		
第 4 5 回	授業を通じての到達目標	発表原稿の作成	特になし	特になし
	各コマにおける授業予定	学内発表に向けての準備		